

内容をご熟読ください

自動車盗難防止装置



お願い  
本説明書には車載物盗難保険及び見舞金制度についての記載がございますが、2009年12月31日を持って終了いたしました。  
ご了承ください。

MODEL  
**220G**

*Owner's Guide*

取扱説明書

「安心と安全を次の世代に」

**KATO-DENKI**

The logo features a large, stylized letter 'G' with a metallic, 3D effect. The 'G' has a thick, rounded top and a sharp, arrow-like point at the bottom right. Below the 'G', the word 'SERIES' is written in a bold, blocky, sans-serif font with a similar metallic texture and slight shadowing.

この度はホーネットGシリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本書に記した注意事項は、ホーネットを安全かつ正しくご使用していただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。

ご使用前に、本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

本書はなくさないよう、大切に保管しておいてください。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、ホーネットカスタマーセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。
- 本書に掲載されている内容は2003年9月1日現在のものです。

HORNET® コードホッピング® ドアトリガー® クリックトーン® は加藤電機株式会社および Directed Electronics, Inc. の日本国および米国における登録商標です。  
KATO-DENKI ダイアグノスティック™ 等、本書記載の呼称は加藤電機株式会社の商標です。

<b>お取り扱い上の注意</b> .....	<b>4</b>
安全上の注意.....	5
使用上の注意.....	5
<b>梱包物をご確認ください</b> .....	<b>7</b>
220Gの梱包物.....	7
<b>220Gの特長</b> .....	<b>8</b>
● <b>内蔵ショックセンサーについて</b>	
2段階衝撃センサー（特許）.....	8
● <b>標準センサーについて</b>	
イグニッションONセンサー.....	8
ループセンサー.....	9
イモビライザー機能.....	9
● <b>サイレン・音に関する機能</b>	
120dB 単音色バックアップサイレン.....	10
動作確認音（クリックトーン <sup>®</sup> ）ON/OFF.....	10
サイレン出力 連続信号/間欠信号.....	10
サイレンタイム 30秒/60秒.....	10
● <b>リモコンに関する機能</b>	
デジタルリモコン（1個標準）.....	11
リモコンIDコード盗難防止機能（コードホッピング <sup>®</sup> ）.....	11
● <b>システムON/OFFに関する機能</b>	
アクティブON/パッシブON.....	12
バレーモード.....	12
● <b>異常確認に関する機能</b>	
メモリー機能.....	13
ダイアグノスティック <sup>™</sup> 機能（ゾーンID）.....	13
● <b>便利な機能</b>	
パニックモード.....	14
迷惑防止回路（NPC）.....	14
ハザードフラッシュ.....	14
レジューム機能.....	15
省エネ機能.....	15

<b>基本的なリモコンの使い方</b> .....	<b>16</b>
リモコンのボタンについて.....	16
ホーネットを作動させる.....	17
ホーネットを解除する.....	17
パニックモード（強制サイレン）.....	18
サイレントモード.....	19
<b>便利な設定</b> .....	<b>20</b>
バレーモード.....	20
<b>機能設定</b> .....	<b>21</b>
機能設定項目一覧表.....	21
機能設定方法.....	22
<b>トラブルシュート</b> .....	<b>28</b>
故障かな？と思ったら.....	28
<b>アフターサービスについて</b> .....	<b>29</b>
保証書について.....	29
修理を依頼されるときは.....	29
<b>お問い合わせ先</b> .....	<b>30</b>
<b>製品仕様</b> .....	<b>31</b>
<b>MEMO</b> .....	<b>32</b>

# お取り扱い上の注意

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



## 危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



## 警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



## 注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項。



## 禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



## ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明。



強制・制約・指示等を表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

# お取り扱い上の注意

## 安全上の注意



### 警告

- メインユニット、サイレンを取り付けたままエンジン洗浄をしないでください。ショートをし、感電や機器が故障する可能性があります。
- リモコンはお子様の手の届かないところに保管してください。システムを解除してしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。
- メインユニットおよびオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行なってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。知識のない方が取り付けを行なうと車両、システムの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。
- 当社全製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしてしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する可能性があります。また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切していません。



## 使用上の注意

### (1) 適応車種限定品

取付可能な車種は、下記条件を全て満たしている車種に限定されています。



### 危険

- DC12V車両専用  
24V車両には装着できません。



### (2) リモコンの取り扱いに関する注意



### 注意

- リモコンは落としたり固いものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるといったような保管方法や使用方法をしないでください。また、高温になる場所や湿度の多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコン電池確認ランプが薄暗くなったら電池が消耗しています。早めに電池交換をしてください。
- リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換などは一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。



### (3) 使用方法についての注意

#### ⚠ 注意

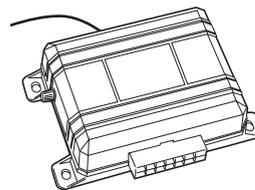
- テストの際はボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は低消費電力設計がされておりますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合は特にご注意ください。
- 本製品の警告音、サイレン音は、防犯上非常に効果的な大音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切な感度にてご使用ください。
- 何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンにより解除してください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品は完全防水性ではないため内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している箇所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。



#### ⚠ 必ずお読みください

- 本製品内蔵の2段階衝撃センサーは取り付ける位置によって感度が大きく変わります。また、周囲の温度変化により2段階衝撃センサーの感度が変化することがあります。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工費等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 取り付けの前に必ず、梱包物をご確認ください。

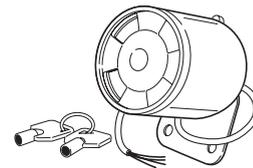
### 220Gの梱包物



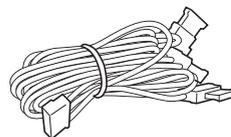
220Gメインユニット×1台



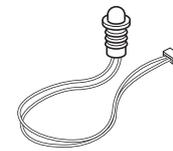
デジタルリモコン×1個



単音色バックアップ  
サイレン×1個  
専用キー×2個



メインハーネス×1束



動作確認LED×1個



プログラムスイッチ×1個

その他：取扱説明書×1部  
製品保証兼ユーザー登録はがき×1枚  
プライバシー保護シール×1枚

#### ⚠ 必ずお読みください

- 本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ●標準センサーについて

### 2段階衝撃センサー（特許）

車体に加えられる衝撃を自動判別して弱い衝撃では警告音、強い衝撃ではサイレン音を鳴らして威嚇します。（ボリューム感度調整）  
風などの揺れにはまったく反応せず、瞬間的に加わる衝撃あるいは衝撃波のみを検出します。

※衝撃センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因（幹線道路周辺、工事現場や工場の近く、飛行場周辺、バックファイヤーの激しい車の往来、台風その他）による微振動や衝撃波を検出して犯罪時以外にもサイレンが鳴る場合があります。センサーの特徴をよく理解し、ご利用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご利用ください。

※一般的に衝撃センサーで傷つけを防ぐことはできません。

2段階衝撃センサー感度調整方法 取付説明書P.22参照



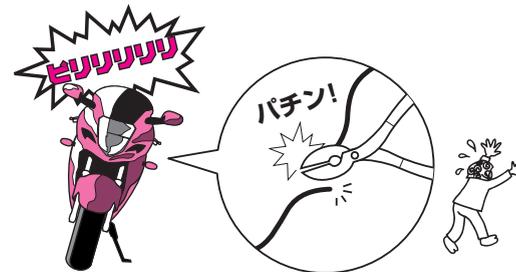
### イグニッションONセンサー

システム作動中に、エンジンをかけようとするときサイレン音で威嚇します。



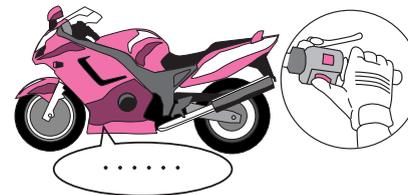
## ループセンサー

守りたい物に線を巻き付け、切断されるとサイレンを鳴らすことができます。



## イモビライザー機能

システム作動時にスタートボタンでエンジンをかけられなくします。ホーネットのリモコンでシステムを解除しない限り、エンジンがかかりません。



## ●サイレン・音に関する機能

## 120dB 単音色 バックアップサイレン

充電可能なバックアップバッテリー内蔵によって、メイン電源の断線時に警報を鳴らすことができます。

動作確認音 (クリックトーン<sup>®</sup>) ON/OFF

システムON/OFF時の動作確認音の有無を決定します。

標準設定：ON

## サイレン出力 連続信号/間欠信号

サイレン用出力線からの出力を連続と間欠の2通り選択できます。

標準設定：連続信号

## サイレントタイム 30秒/60秒

サイレンによる警報発報時間を30秒と60秒で選択できます。

標準設定：30秒

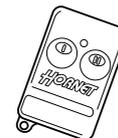
## サイレントモード

システム作動時（解除時）の操作で、一時的に動作確認音や警告音を消音することができます。

## ●リモコンに関する機能

## デジタルリモコン（1個標準）

ホーネットのリモコンは標準で1個付属しています。リモコンの組み合わせは7378京6976兆通り以上あり、デジタル方式の採用により、電波の混信によって誤作動することがありません。また、リモコンコード盗難防止機能をONにすればリモコンのコード自体の盗難も防ぐことができます。世界で唯一のお客様だけのリモコンです。万一リモコンを紛失しても、以前のリモコンの登録を消去して新しくリモコンを作成（有償）することもできますので、安心してご使用ください。リモコンを作成・増設するには必ず製品を購入された取付販売店にお問い合わせください。リモコンの電池は、最寄りの取付販売店にてご購入ください。



（ホーネットリモコン用電池601M 1パック1個入）

※ホーネットは電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している箇所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。

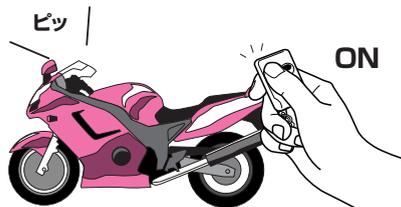
リモコンIDコード盗難防止機能（コードホッピング<sup>®</sup>）

7300京を超えるリモコンのIDコード自体をランダムに変化させ、しかも一度使用したIDコードは二度と使用しません。万一、IDコードがコピーされてもホーネット自体のIDコードが変更されているため、コピーしたリモコンではホーネットを解除できません。より安全で安心にご使用いただくための機能です。

## ●システムON/OFFに関する機能

## アクティブON/パッシブON

- アクティブON**：システムのON/OFFをリモコンのみで行なうことをいいます。
- パッシブON**：リモコンで操作しない場合でもエンジン停止（イグニッションをOFF）してから30秒後にシステムは自動的にONされます。（P.22参照）



## パレーモード

パニックモード以外の機能をすべてスリープさせるモードです。車検などで車両を預ける場合に便利です。（P.20参照）

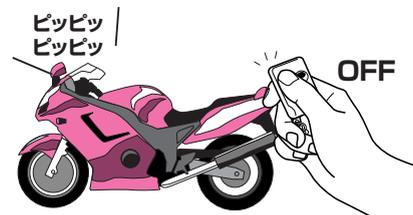
## ●異常確認に関する機能

## メモリー機能

システム作動中、サイレン音が発報したことを記憶し、システム解除時にクリックトーン（動作確認音）の回数に変化して、発報の有無を確認できる便利な機能です。

サイレン発報がなかった場合	2回の確認音
サイレン発報があった場合	4回の確認音
NPCが働いた場合（P.14）	5回の確認音

※クリックトーンOFFに設定した場合、確認音は鳴りません。



## ダイアグノスティック™ 機能（ゾーンID）

本製品にはダイアグノスティック機能（ゾーンID）が内蔵されており、センサーが異常を検出してサイレンが鳴った場合にその原因がある程度、システムを解除した時のLEDの点滅回数によって特定することができます。

（システム解除の時に4回もしくは5回サイレンが鳴った場合、下記の表によってゾーンの確認ができます）



※メモリーをリセットするには、システム解除後、キーでイグニッションをONの位置にします。

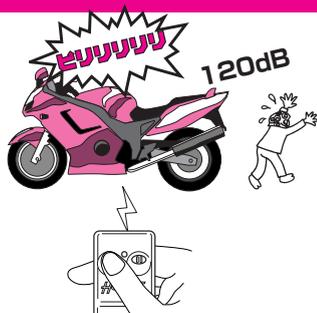
LED点滅回数	発報内容	異常入力があった内容
0回	発報なし	異常なし
1回	ドア開けを感知 ※	メインハーネスH1/5 緑線に入力あり
2回	内蔵の2段階衝撃センサーが強い振動に反応	内蔵の2段階衝撃センサーが反応した
3回	ループ線の切断	メインハーネスH1/1 黄緑/黒線が切断された
5回	イグニッションがONされた	メインハーネスH1/8 黄線に入力あり

※ドア開けの感知は自動車（4輪）に取り付けし、ご使用される場合に限りです。

## ●便利な機能

## パニックモード

いざというとき、大きな声では叫べないもの。でも、パニックモードならリモコン操作で強制的にサイレンを鳴らすことができます。(P.18参照)



\*パニックモードのサイレнтаイムはリモコンによる機能設定で選択された秒数サイレン音が鳴ります。

## 迷惑防止回路 (NPC)

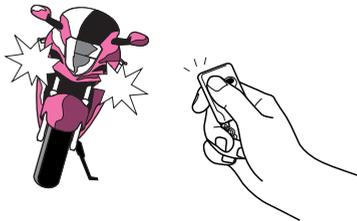
本製品には迷惑防止回路NPC (Nuisance Prevention Circuitry) が内蔵されています。メインユニット内蔵の2段階衝撃センサーが1時間以内に3回以上異常を検出しサイレンが鳴った場合、衝撃センサーは最後に異常を検出した時点から1時間無効となります。無効となった時点から60分間何も異常を感知しなければ、衝撃センサーは復帰します。ただし、60分以内に異常を感知した場合はその時点から引き続き60分間衝撃センサーが無効となります。

システムのOFF時に動作確認音が5回鳴る場合はNPC回路が働いたことを示しています。

※メモリーをリセットするには、システム解除後キーでイグニッションをONの位置にします。

## ハザードフラッシュ

ハザードをシステムのON/OFF時、サイレン発報時に点滅させることができます。



## レジャー機能

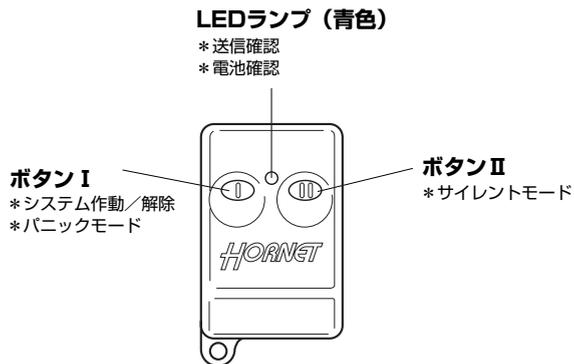
機能設定された内容を記憶するため、メンテナンス等でバッテリーが外されても設定内容が残っているため再設定する必要がありません。各種作動状態を記憶し、バッテリーが抜かれても電源復帰した時点で記憶状態を再現します。

## 省エネ機能

システム作動後およそ24時間連続作動した場合には、自動的にLED点滅速度が半分となり消費電流を少なくさせることができます。

また、パレーモード時にはパレーモード設定後およそ1時間でLEDが消灯し、パレーモードを再度設定するか、イグニッションをONにするまで消灯し続けます。

## リモコンのボタンについて



### 注意

- リモコンの電池は機能のテストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので、無償交換などは一切致しておりません。電池が消耗している場合には、新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。

## ホーネットを作動させる

- 1 エンジン停止後、バイクから降り、スタンドを立てます。
- 2 リモコンのボタン I (作動/解除) を1回 (1秒ほど) 押して、動作確認音が“ピッ”と1回鳴ったら、作動開始です。

### ヒント

- ※クリックトーンをOFFに設定している場合、動作確認音は鳴りません。
- ※ONした際に動作確認音が1回鳴った後、数秒後に再度鳴った場合には、システムを作動させた時に何らかのセンサーが作動したことをレポートしています。センサーの状況を確認してください。

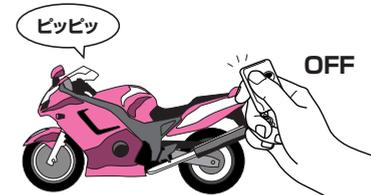


## ホーネットを解除する

- 1 システム作動中にリモコンのボタン I (作動/解除) を1回 (1秒ほど) 押してください。動作確認音が2回“ピッピッ”と鳴って解除されます。

### ヒント

- ※サイレン音が鳴っている場合にはシステムが解除され、同時に確認音が4回または5回鳴ります。
- ※クリックトーンをOFFに設定している場合、動作確認音は鳴りません。

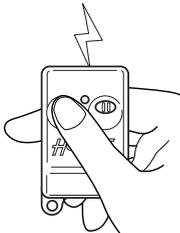


## パニックモード（強制サイレン）

リモコンのボタンⅠを長押し（1秒以上）すると、強制的に設定時間分サイレンを鳴らすことができます。

緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。  
解除したい場合には再度ボタンⅠを1秒ほど押ししてください。

- 1 リモコンのボタンⅠを1秒以上押し続けます。



- 2 強制的にサイレンを鳴らすことができます。



## サイレントモード

システム作動（または解除）時に、一時的にクリックトーン（動作確認音）と警告音を消音することができます。

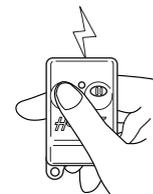
### ！ ヒント

サイレントモードは機能設定項目2のクリックトーンをONに設定してある場合に使用できます。（P.23参照）

- 1 リモコンのボタンⅡを1回（1秒ほど）押します。  
——5秒以内に次の操作を行なってください。



- 2 リモコンのボタンⅠを1回（1秒ほど）押すと、クリックトーンが鳴らずにシステムを作動（または解除）します。  
また、2段階衝撃センサーの警告音が消音します。



- 3 サイレントモードは、システムを解除すると同時に解除されます。

## パレーモード

パニックモード以外の機能をすべてスリープさせる機能です。

- 1 イグニッションをOFFにします。  
※最初からOFFの場合は、一度ONにしてからOFFにしてください。

——10秒以内に次の操作を行なってください。



- 2 プログラムスイッチを1回押します。  
動作確認LEDを確認します。

パレーモード設定時：動作確認LEDは常時点灯  
パレーモード解除時：システム作動中、動作確認LEDは点滅。  
システム解除中、動作確認LEDは消灯。  
ただしダイアグノスティック機能が働いている場合は点滅します。



### △ ヒント

- パレーモードを解除する場合も同様に1～2の操作を行なってください。

### △ 注意

- 省エネ機能が作動すると、動作確認LEDは消灯します。

## 機能設定項目一覧表

下線が引かれている方が工場出荷時の設定です。

項目番号	標準機能設定項目内容	
1	アクティブ <u>ON</u>	パッシブ ON
2	動作確認音 <u>ON</u>	動作確認音 OFF
3	<u>サイレンタイム 30秒</u>	サイレンタイム 60秒
4	<u>サイレン出力 連続信号</u>	サイレン出力 間欠信号
5	使用しません	使用しません
6	使用しません	使用しません
7	プログラムスイッチ入力回数 <u>1</u>	プログラムスイッチ入力回数 2/3/4/5

現在の設定状況については、取付説明書のP.28にてご確認ください。

### 1 アクティブON/パッシブON

アクティブON：システムのON/OFFをリモコンのみで行ないます。

パッシブON：リモコンで操作しない場合でもエンジンをとめてから30秒後に自動的にシステムがONされます。

### 2 動作確認音 (クリックトーン®) ON/OFF

システムON/OFF時の動作確認音の有無を設定できます。

### 3 サイレンタイム 30秒/60秒

サイレンの発報時間を30秒と60秒とで選択できます。

### 4 サイレン出力 連続信号/間欠信号

サイレン用出力線からの出力を連続と間欠とで選択できます。

5 空き 選択できますが使用できません。

6 空き 選択できますが使用できません。

### 7 プログラムスイッチ入力回数

強制解除の際にプログラムスイッチを押す回数を1～5回から任意に選択できます。

※リモコン操作の詳細はP.22以降をご覧ください。

## 機能設定方法

## 機能設定項目1：アクティブON/パッシュON



## ヒント

セキュリティシステムをOFFにした状態で操作を行なってください。

- 1) イグニッションをONにします。
- 2) イグニッションをOFFにします。
- 3) プログラムスイッチを1回押します。
- 4) 5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
- 5) “ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返します。
- 6) プログラムスイッチを押し続けたままの状態、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

## 【アクティブON】

- 1) リモコンのボタンIを1回押します。
- 2) “ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

## 【パッシュON】

- 1) リモコンのボタンIIを1回押します。
- 2) “ピッピー”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。



## 注意

- 設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
- 設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
- 設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

## 機能設定項目2：動作確認音 ON/OFF



## ヒント

セキュリティシステムをOFFにした状態で操作を行なってください。

- 1) イグニッションをONにします。
- 2) イグニッションをOFFにします。
- 3) プログラムスイッチを2回押します。
- 4) 5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
- 5) “ピッピー”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが2回点滅を繰り返します。
- 6) プログラムスイッチを押し続けたままの状態、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

## 【動作確認音 ON】

- 1) リモコンのボタンIを1回押します。
- 2) “ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

## 【動作確認音 OFF】

- 1) リモコンのボタンIIを1回押します。
- 2) “ピッピー”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。



## 注意

- 設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
- 設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
- 設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

## 機能設定項目3：サイレントタイム 30秒／60秒



## ヒント

セキュリティシステムをOFFにした状態で操作を行なってください。

- 1) イグニッションをONにします。
- 2) イグニッションをOFFにします。
- 3) プログラムスイッチを3回押します。
- 4) 5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
- 5) “ピッピッ”と3回確認音が鳴り、動作確認LEDが3回点滅を繰り返します。
- 6) プログラムスイッチを押し続けたままの状態、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

## 【サイレントタイム 30秒】

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

## 【サイレントタイム 60秒】

- 1) リモコンのボタンⅡを1回押します。
- 2) “ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。



## 注意

- 設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
- 設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
- 設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

## 機能設定項目4：サイレン出力 連続信号／間欠信号



## ヒント

セキュリティシステムをOFFにした状態で操作を行なってください。

- 1) イグニッションをONにします。
- 2) イグニッションをOFFにします。
- 3) プログラムスイッチを4回押します。
- 4) 5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
- 5) “ピッピッピッピッ”と4回確認音が鳴り、動作確認LEDが4回点滅を繰り返します。
- 6) プログラムスイッチを押し続けたままの状態、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

## サイレン出力 連続信号

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

## サイレン出力 間欠信号

- 1) リモコンのボタンⅡを1回押します。
- 2) “ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ピッピーピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。



## 注意

- 設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
- 設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
- 設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

## 機能設定項目7：プログラムスイッチ入力回数 1回/2回/3回/4回/5回



## ヒント

セキュリティシステムをOFFにした状態で操作を行なってください。

- 1) イグニッションをONにします。
- 2) イグニッションをOFFにします。
- 3) プログラムスイッチを7回押します。
- 4) 5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
- 5) “ビッピッピッピッピッピッピッ”と7回確認音が鳴り、動作確認LEDが7回点滅を繰り返します。
- 6) プログラムスイッチを押し続けたままの状態、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

## プログラムスイッチ入力回数 1回

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ビッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
- 3) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 4) “ビッピューピュー”と確認音が鳴り、設定完了です。



## ヒント

リモコンボタンⅡを押すごとに、確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。設定項目は、確認音と動作確認LEDの点滅回数で確認することができます。

## 【プログラムスイッチ入力回数 2回】

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ビッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
- 3) リモコンのボタンⅡを1回押します。
- 4) “ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが2回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
- 5) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 6) “ビッピューピュー”と確認音が鳴り、設定完了です。

## 【プログラムスイッチ入力回数 3回】

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ビッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
- 3) リモコンのボタンⅡを2回押します。
- 4) “ビッピッピッ”と3回確認音が鳴り、動作確認LEDが3回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
- 5) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 6) “ビッピューピュー”と確認音が鳴り、設定完了です。

## 【プログラムスイッチ入力回数 4回】

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ビッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
- 3) リモコンのボタンⅡを3回押します。
- 4) “ビッピッピッピッ”と4回確認音が鳴り、動作確認LEDが4回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
- 5) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 6) “ビッピューピュー”と確認音が鳴り、設定完了です。

## 【プログラムスイッチ入力回数 5回】

- 1) リモコンのボタンⅠを1回押します。
- 2) “ビッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
- 3) リモコンのボタンⅡを4回押します。
- 4) “ビッピッピッピッピッ”と5回確認音が鳴り、動作確認LEDが5回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
- 5) イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
- 6) “ビッピューピュー”と確認音が鳴り、設定完了です。



## 注意

- 設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
- 設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されません。
- 設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

## 故障かな？と思ったら

症状と原因	対策
<b>☆勝手にサイレンが鳴る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインユニットの固定が不十分</li> <li>・電源線の接触不良</li> <li>・衝撃センサーの感度が強すぎる</li> </ul>	確実に固定してください。 電源線を確実に接続してください。 感度を絞ってください。
<b>☆リモコンが利かない・・・リモコンのLEDの点滅である程度判断できます。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同調がずれている</li> <li>・ラジオ局など無線局が近くにある</li> <li>・アンテナ線を金属部に接続している</li> <li>・リモコンの電池がない</li> <li>・リモコンの電池の接触不良</li> <li>・水の浸入があった</li> </ul>	再度リモコンの同調をしてください。 (取付販売店に調整を依頼してください) *メインユニットの電源を何度か投入した場合に電源ノイズによりリモコンの同調がずれることがあります。 バイクの近くに寄って操作してください。 アンテナ線の固定箇所を変えてください。 新しい電池に交換してください。 電池を入れ直してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。 *水の浸入による故障は保証期間内であっても有償修理となります。
<b>☆ループセンサーを動作させてもサイレンが鳴らない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムをONしてから5秒以上待っていない</li> <li>・パレーモードになっている</li> </ul>	システムをONにしてから5秒以上待ってください。 パレーモードを解除してください。
<b>☆叩いてもサイレンが鳴らない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムをONしてから5秒以上待っていない</li> <li>・パレーモードになっている</li> <li>・車体を揺らしている</li> <li>・感度が低すぎる</li> <li>・メインユニットの固定位置が最適でない</li> <li>・NPC機能が働いている</li> </ul>	システムをONにしてから5秒以上待ってください。 パレーモードを解除してください。 揺れには反応しません。 感度を上げてください。 説明書通りに固定してください。 エンジン始動してNPCを解除してください。
<b>☆イグニッションセンサーが働かない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作動音がしてから5秒以上待っていない</li> <li>・イグニッション線の接続不良</li> <li>・パレーモードになっている</li> </ul>	システムをONにしてから5秒以上待ってください。 イグニッション線を確実に配線してください。 パレーモードを解除してください。

上記のテストを行っても正しく作動しない場合取付販売店へお尋ねください。

## アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。
- 本製品の保証期間はご購入の日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本製品の補修用性能部品は製造打ち切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 保証書について

- 製品には製品保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず製品保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中でも無効となります。
- シリアル番号は安全確保上重要なものです。ご購入の際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。お客様の安全管理、アフターサービスのため、保険加入をしない場合でもユーザー登録は必ずユーザー登録兼保険加入申込書(はがき)により郵送にて行なってください。(FAX不可)ユーザー登録がされていない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険を希望されない場合は「加入しない」にチェックをしてから投函してください。

## 修理を依頼されるときは

- 説明書に記載の「故障かな？と思ったら」(P.28)を参考にして、故障がどうかを確認してください。故障とお考えの前に取付販売店または当社カスタマーセンターにご相談ください。当社カスタマーセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
- 修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご相談ください。このとき保証書は必ずご提示ください。

- 1 型式名、型番号、シリアル番号  
(例：ホーネット220G 5012204321)
- 2 故障の内容  
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど)
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ店名
- 5 お名前、住所、連絡先電話番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方に引き取らせて頂きます。
- 購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
- 当社では製品の検査・修理時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、修理を依頼される際の送料、取り付け・取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

●ホーネットについてのお問い合わせは……

## KATO-DENKI

加藤電機株式会社

お客様サポートセンター (セキュリティラウンジ本店内)

### TEL052-389-5885

### FAX052-389-5887

営業時間 月～金 10:00～17:00 (土、日、祝日、年末年始等は除く)

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますので  
あらかじめご準備ください。



## 製品仕様

●電源電圧	DC12V	
	メインユニット消費電流 (待機時)	約5～12mA
	メインユニット消費電流 (警報時)	約400mA
●サイレン音圧		約120dB
●使用周囲温度		約-20℃～+85℃
●外形寸法		約59×74×30mm
●質量		約92g

販売店





**HORNET**<sup>®</sup>  
Auto Security Systems

「安心と安全を次の世代に」

**KATO-DENKI**

加藤電機株式会社

<http://www.kato-denki.com>